

目次

第1章 序論	1
1-1 事業の背景及び目的	1
1-2 これまでの取り組みについて	2
1-3 事業の概要と報告書の構成	2
第2章 九州観光ビジネス強化委員会	6
2-1 目的	6
2-2 実施概要	6
2-2-1 実施体制	
2-2-2 委員会の全体的な流れ	
2-3 委員会における検討内容	10
2-4 観光関連サービス事業者が取り組む「サービス産業の生産性向上」とその事例	11
2-4-1 観光関連サービス事業者による「サービス産業の生産性向上」について	
2-4-2 観光関連サービス産業における「サービス産業の生産性向上」の事例	
(1) 観光関連サービス産業における生産性向上について	
(2) 奇跡の温泉街 ～ゆかたの似合うまち～	
(3) ダイヤ最適化と観光興しによる路線バス事業改善の取り組み	
(4) 食のまちおこしは地方経済の起爆剤となり得るか ～B-1 グランプリと食のまちおこし～	
2-5 観光関連サービス事業者が取り組む「観光コンテンツの付加価値向上」	27
2-5-1 九州の観光コンテンツのポジション把握	
2-5-2 地域のコンテンツを発掘・認識	
(1) “参加・体験型”の観光形態が注目され小規模コンテンツにも誘客の機会が到来している	
(2) 海外からの観光客（インバウンド）が顧客ターゲットになる	
2-5-3 「地域力向上」と「異業種連携」	
(1) 地域力向上	
(2) 異業種連携	
2-5-4 各事業者が観光コンテンツの付加価値向上に取り組むには(余力のシフト)	
2-6 九州を訪れた観光客の満足度をさらに高めてリピートさせるために	38
2-6-1 コンテンツ単位の顧客囲い込みからレベルを超えた連携へ（組み合わせ型）	
2-6-2 観光客を周辺コンテンツに導く仕組みづくりの必要性	
2-7 観光関連サービス産業の生産性向上（まとめ）	41

第3章 観光関連サービス産業生産性向上 指導人材養成講座	43
3-1 目的	43
3-2 実施概要	43
3-2-1 講座の構成	
3-2-2 講座の流れ	
3-3 実施内容	45
3-3-1 座学講座	
3-3-2 実践講座	
3-4 講座受講後のアンケート結果のまとめ	49
3-4-1 座学講座について	
3-4-2 実践講座について	
3-4-3 指導人材養成講座全般について	
第4章 まとめ及び今後の課題	65